
目 次

「世界遺産登録と観光振興は両立できるか？」

—観光創造立国への期待—

5

北海道大学観光学高等研究センター特別招聘教授 **石森 秀三**

登録後の責務／人口減と観光振興／国の取り組み／観光の4つの視点／観光に対する偏見／世界遺産候補4資産の価値／民間の取り組み／世界遺産と観光／「観光」という言葉／明治の気概／観光形態の変遷／ニューツーリズム／ライフスタイル・イノベーション／次世代ツーリズムの創造／群馬観光の諸問題／群馬における観光創造の可能性〈質疑応答〉

「アートを通じて 地域にフレッシュな視点を！」

51

群馬県立女子大学文学部専任講師 **奥西麻由子**

アートで地域に活力を／越後妻有トリエンナーレ／中之条ビエンナーレ／学生の意識／アートで広がる可能性／学生の取り組み

TOMIOKA 世界遺産会議 プログラム

69

創刊にあたって

70



「世界遺産登録と観光振興は両立できるか？」

—観光創造立国への期待—

北海道大学観光学高等研究センター特別招聘教授 石森 秀三





石森秀三（いしもり・しゅうぞう）

北海道大学観光学高等研究センター
特別招聘教授

1945年神戸市生まれ。京都大学人文科学研究所研究員、国立民族学博物館教授、総合研究大学院大学教授などを経て、2006年に北海道大学観光学高等研究センター長ならびに北海道大学大学院観光創造専攻教授に就任。2013年4月から現職。道立北海道開拓記念館館長ならびに北洋銀行地域産業支援部顧問（アドバイザー）を兼務。